

令和元年度 自己評価表

NO.1

社会福祉法人 ゆりかご福祉会

幼保連携型認定こども園 第二ゆりかごWEC学院

令和 2 年4月1日

A：大変良い B：良い C：一部検討を要する D：改善を要する—どれか1つに○をつけて、各項目ごとに意見・改善案があれば記入して下さい。

項目	内 容	評 価				意見・改善案
		A	B	C	D	
教育・保育理念	① 理念や基本方針を具現化して職員に周知しているか	6	6			
	② 理念や基本方針を具現化して園や地域の特色を生かし、保護者に周知しているか	5	7			
	③ 理念や基本方針に基づいた教育・保育が行われているか	8	4			
	④ 一人一人の子どもの人格を尊重した教育・保育について職員が共通の理解をもっているか	5	6	1		
	⑤ 年間教育・保育テーマに基づいてクラス別の特色を生かしているか	8	3	1		
教育保育の計画	① 社会情勢や子どもの実態、地域性などを考慮し、必要に応じて教育・保育課程の見直しを行っているか	8	3	1		
	② 指導計画は、乳幼児の心身の発達を踏まえ、入園から修了・卒園までの長期的な視野を持っているか五領域に基づいた活動や生活が展開できるように配慮し作成されているか	8	4			
	③ 子どもの体験が豊かになるように行事を精選し、子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行っているか	10	1	1		
子どもの発達援助	① 子ども一人一人の健康状態や発育・発達の状態を把握し、職員間にて共有されているか	5	7			
	② 子どもが安定感をもって過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるように留意しているか	9	3			
	③ 子どもが主体的に活動できるような人的・物的環境が整備されているか	3	8	1		
	④ 子ども一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助を行う体制に努めているか	7	5			
	⑤ 健康安全や発達の促進を十分に図るため、日々の環境整備を留意する指導を行っているか	8	4			
	⑥ 子どもに相应し、食生活が展開されるように、食事について見直しや改善を行っているか	9	3			
	⑦ 子どもが食事を楽しむことができる工夫をしているか	4	8			
	⑧ 子どもが自ら周囲の様々な環境と関わり、体験を積み重ねていけるよう計画を立て実施しているか	2	9	1		
	⑨ 子ども自身が自分を肯定する気持ちを育まれていくよう信頼関係を築く援助に取り組んでいるか	7	5			
	⑩ 保護者の生活形態を反映し、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた配慮に留意しているか	9	3			
	⑪ 個別の支援や関わりのある子どもが安心して生活できる教育・保育環境を整備し、内容や方法に配慮しているか	5	7			
	⑫ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育・保育の内容や方法、保護者の相談に留意して行っているか	8	4			

A：大変良い B：良い C：一部検討を要する D：改善を要する—どれか1つに○をつけて、各項目ごとに意見・改善案があれば記入して下さい。

項目	内 容	評 価				意見・改善案
		A	B	C	D	
保護者に対する支援	① 子どもの発達や教育・保育などについて、保護者会の場を設け、保護者との共通理解に努めているか	6	6			
	② 虐待に対応できる園内の体制(医療機関、児童相談所など専門機関との連携)の下、不適切な療育を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努め、通知、報告義務を行っているか	9	3			
	③ 地域の子育ての拠点として「こども園の開放」「相談・援助」「交流の場の提供」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか	7	5			
教育・保育を支える組織的基盤	① 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、衛生面や職員の健康管理に対応する専門職員の資質向上に努めているか	10	2			
	② 体調不良、アレルギー疾患等をもつ子どもに対し適切な対応や体制を整備しているか	11	1			
	③ 避難訓練・安全点検・不審者侵入防止訓練等、子どもの安全確保のための適切な対応を実施できるように整備しているか	8	4			
	④ 地震などの自然災害に対する防災訓練・防災対策を行い、危機管理に努めているか	9	3			
	⑤ 施設長がリーダーシップを発揮し、職員が教育・保育の内容の充実と質の向上を図れるよう努め導いているか	10	2			
	⑥ 研修等、教育・保育の質の向上を図るべく、自己研鑽への取り組みを計画的に実施しているか	7	5			
	⑦ 事業計画が職員に周知されているか	6	5	1		
	⑧ 教育・保育の事業計画が利用者に周知されているか	6	5	1		
	⑨ 守秘義務の遵守が全職員に周知され、誓約書署名の下に守るように指導しているか	7	5			
	⑩ 個人情報を適切に取り扱うとともに、保護者の苦情に対し、早期解決を図るよう努めているか	10	2			
	⑪ 苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか	8	3	1		
	⑫ 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか	6	6			
	⑬ 保育教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育・保育の改善が図られるように努めているか	6	6			
	⑭ 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実行に努めているか	2	8	2		

教育・保育理念

- 教育保育課程は配布のみで説明をしていない。 ○クラスの取り組みに差がある
- 今後も職員の連携を大事にして子どもたちに関する大切な情報や発達の理解に努めていけたらと思う
- 個別の対応が必要な子などの共通理解がクラス内だけでなく、職員一人一人がしっかり把握していくことが大切だと思います。
- 職員によって周知度に差がある。クラスリーダーなど主になる人が分かっていたらいいという感じがする
- 4/1の入園式の後の全体職員会議にて共通理解の場がある
- 子どものかみつき・ケガに対するの保護者への謝罪の意識の違いなど、もう少し保育者としての責任感を持ってもらえるといい。

教育・保育の計画

- より多くの体験や経験ができるように今年行ったことの反省を活かして次年度につなげていけると良いと思う。
- 行事後などの反省や見通しが全体で出来ていない時があった。
- 全体をみていると集団から遅れてしまう子を後回しにしてしまう。

子どもの発達援助

- 今までの環境を変えていくには時間や判断も必要になってくるが主体的な活動への促しはむずかしい点も多い
- 終礼を行うことで他のクラスの様子、子どもの様子を知ることが出来ていたと思います。
- 年度当初は職員全員に周知出来ているが、変化があった時に他のクラスの先生に周知出来ていない事例もある。
- 対面での食事が出来なくなり、楽しむことは現状出来ていない
- 終礼などのクラス伝達が時期により出来ない時があった。
- 危険予測が先に出てしまい活動が制限されることもある。
- ケースにより対処している状況である。

保護者に対する支援

- 虐待について市役所への通知や報告をしているが、児相の対応は適時でないので不安である

教育・保育を支える組織的基盤

- 全職員には周知されているか分からない。理解度に差がある。(事業計画)
- いろいろなやり方で利用者へ通知に努めているがなかなか伝わらない家庭もあり難しい。
- 今は研修も中々難しい時期ではありますが、積極的に参加し学びを深めたいです。
- 研修で受講したことを全体で周知していきたい。
- 今後通信教育等検討する。
- 避難訓練も計画通りにできないですが、いろいろな場面を想定して行っていきたいです。
- 防災への意識が個人で違うこと、細かな場面での対応がもっと知りたい。
- 自分が知らない人でも、来客と思いき事務室に通してしまう。(不審者侵入防止)
- 自己評価に取り組んでいるが、次年度に達成できないため反省点である。

施設長評価

全体的に概ね良い評価となっているが、検討を要する事項もいくつかあった。一人一人の子供の人格を尊重した保育、子どもが自ら主体的に活動できるような様々な環境の整備、組織的に全職員間の情報共有、周知、機能的な体制化については検討や改善を行い次年度へ繋げる。組織体制や情報の共有化については、意識の違いが大きいので実態に合わせて仕組みの説明や必要な会議を行い、改善へ取り組む必要がある。